

大和市次世代育成支援行動計画の評価結果について（平成24年度分）

大和市次世代育成支援行動計画（以下、「行動計画」という。）の進捗状況について市のホームページ等で公表します。公表する内容は全ての個別事業の『事業評価シート（様式1）』及び全ての『個別目標の評価結果（様式4）』になります。

行動計画の進捗状況を管理することも総務課（以下、「事務局」という。）は、「個別目標の評価結果（様式4）」における『最終評価点』が1点以下になった個別目標について、その理由を分析します。

個別目標は全部で19施策ありますが、平成24年度分において、最終評価点の結果は次のとおりとなりました。

～5点	：	4施策	【	2施策	】	
～3点	：	15施策	【	17施策	】	
1点	：	0施策	【	0施策	】	
1点未満	：	0施策	【	0施策	】	【 】内は平成23年度分の実績値

【点数の見方】

最終評価点	個別目標の評価内容
～5点	個別目標の達成に向けて、大きく進展している
～3点	個別目標の達成に向けて、おおむね順調に進展している
1点	現状維持に留まっている。（現状維持でやむなしも含む）
1点未満	実施状況が芳しくなく、大きな改善が必要である

平成24年度分における個別目標の結果について、1点以下となった個別目標はありませんでしたので、今回分析は行いません。

事務局は、「事業評価シート（様式1）」で1次評価の結果が『D』となった個別事業について、事業所管に対して当該事業に見直しの余地がないか、確認するとともに、進捗が遅れている場合は改善を求めます。

評価対象となる個別事業は198事業（再掲12事業を含む）ありますが、平成24年度分において、1次評価（自己評価）の結果は次のとおりとなりました。

A評価	：	23事業	【	15事業	】	
B評価	：	79事業	【	79事業	】	
C評価	：	89事業	【	101事業	】	
D評価	：	2事業	【	3事業	】	【 】内は平成23年度分の実績値

5事業が終了または休止中

【 評価の見方 】

最終評価点	個別目標の評価内容
A評価	・事業実績値が大きく変動したもの ・事業内容（質）が大きく充実・拡大したもの
B評価	・事業実績値が変動したもの ・事業内容（質）が充実・拡大したもの
C評価	・事業実績値が現状維持で変動がなかったもの ・事業内容（質）が現状維持で変化がなかったもの
D評価	・事業実績値が結果として悪化したもの、または当該事業が未着手となったもの ・事業内容（質）が現状より結果として低下したもの

なお、D評価となった個別事業は、

個別目標(4)- 多様な体験活動の充実

↳ 個別事業 1 1 4 : 公害防止啓発・指導事業（所管：生活環境保全課）

個別目標(4)- 多様な体験活動の充実

↳ 個別事業 1 1 9 : 少年洋上体験事業（所管：こども・青少年課）

の2事業です。

次にD評価となった理由、現在の状況及び今後の予定については、以下のとおりです。

個別事業 1 1 4 : 公害防止啓発・指導事業（所管：生活環境保全課）

理由：各種環境教室の参加人数の減少による実績値の低下、及び環境教室の一つである「こども環境教室」が平成23年度で終了し、代替となる新規教室を開催しなかったことから、事業内容が後退したことによるものです。

現状：「夏休み親子環境教室」、「各学校との環境教室」は継続して実施しております。

今後：平成25年度以降も継続して実施する予定です。

個別事業 1 1 9 : 少年洋上体験事業（所管：こども・青少年課）

理由：大阪市所有の「帆船あこがれ」が運行されなかったこと、また、代替となる帆船の確保が困難であったことから、事業実施を見送ったことによるものです。

現状：過去の少年洋上体験実行委員経験者、小学生の保護者及び対象者となる小学生に聞き取り調査の実施及び他市の青少年育成事業の調査を行い、新規事業の実施に向けて検討しております。

今後：小学校5年生から中学校3年生を対象に、3泊4日程度の宿泊体験事業「(仮称)こども体験事業」を早ければ平成26年度から実施する予定です。